

第3回臨時議会

第3回臨時議会（5月9日）は、条例の一部改正2件、専決処分の承認5件が提出され、原案のとおり可決、承認しました。また、1件の専決処分の報告を受けました。

その後、副議長の辞職に伴う副議長選挙を行い、副議長に児玉敬三議員が再選されました。続いて、議会運営委員会委員の選任を行いました。

新副議長の紹介



副議長

こだま けいそう
児玉 敬三

三原市本郷町上北方
三原市議会議員 3期目 66歳

主な経歴

市監査委員
補正予算特別委員会委員長
経済建設委員会副委員長
厚生文教委員会副委員長

議会運営委員会

委員長	伊藤 勝也
副委員長	住田 誠
委員	田中 裕規
委員	萩 由美子
委員	岡 富雄
委員	政平 智春
委員	中重 伸夫
委員	岡本 純祥

■議会運営委員会は、議会を円滑に進行させる役割を担う委員会です。

第4回臨時議会

第4回臨時議会（5月24日）は、補正予算1件が提出され、原案のとおり可決しました。また、1件の専決処分の報告を受けました。

補正予算特別委員会（主なもの）

◎コロナ禍による低所得の子育て世帯に、児童一人あたり5万円の給付金 ……1億1730万円を追加

◎60歳以上、基礎疾患のある18歳以上を対象に4回目のワクチン接種 ……2億6千万円を追加

【質疑の抜粋】

問 ワクチンの接種会場が今回三原リージョンプラザから三原市中央公民館に変更されているが、会場の設定にあたって、どのような検討がされたのか。また中央公民館には入り口に段差があるが、高齢者等のスムーズな接種に向けて、どのような対応を考えているのか。

答 4回目の接種については、3回目までと違い、一定の計画期間中の接種が見込めること、またウィズコロナの考え方があつたなかでの接種であることから、三原会場は中央公民館にした。また入り口の段差等については、これまでと同

様に安全性の確保に努める。

問 今回、接種の対象となっている基礎疾患のある18歳以上の人と、重症化リスクが高いと医師が認めた人について、どういった基準で該当・非該当の判断を行うのか。

答 1回目から3回目までのワクチン接種の中で、基礎疾患がある人として、接種券を優先発行してきた人には、今回も自動的に接種券を発行する。これまで、優先発行をしていなかったが、現在は基礎疾患に該当するので、発行を受けた人とする人については、医師と相談のうえ、あらかじめ接種券発行の申請をいただくことになる。また、基礎疾患や重症

化リスクの判断については、集団接種会場もしくは個別接種の予診の際に判断をしていただく。

【採決】

議案1件について、討論はなく、全員一致で原案どおり可決した。



第5回定例会

6月定例会は、6月7日から21日までの15日間で開催し、補正予算2件、条例の一部改正3件、財産の取得3件、委託契約の締結1件、請負契約の締結2件が提出され、原案のとおり可決しました。また、専決処分報告1件、7件の報告案件を受けました。

閉会日には、意見書の提出1件が発議され、審議の結果、原案どおり可決され、意見書を送付することを決定しました。

補正予算特別委員会（主なもの）

◎液化天然ガスなどの価格高騰の影響により、60施設の電気料金の契約金額を変更
：1億684万5千円を追加

◎原油価格や物価の高騰に直面する子育て世帯への臨時特別給付金、18歳までの児童一人当たり1万5千円の支給
：2億130万円を追加

◎中小事業者負担軽減事業として、1事業者あたり10万円を支給
：1億円を追加

【質疑の抜粋】

問 この度の電気料金の値上げに係る費用を今年度当初予算編成に間に合わせることはできなかったのか。

答 電力市場の取引価格が昨年9月頃から本年3月までの半年間で、約2倍に高騰したことを受け、この時期になって初めて事業者が値上げを提示したもので、令和4年度予算に反映させることができる状況ではなかった。

問 各施設において電力を消費する割合が大きい

答 本庁舎について言えば、エアコンによる電力消費が、全体の6割から7割を占めている。

問 中小事業者負担軽減支援金の支援件数を1,000件と想定した根拠を問う。

答 今回の中小事業者負担軽減支援金はコロナ禍に加え、原油価格や電気・ガス料金等の高騰による影響を受けている事業者の負担を軽減するために支給するもの。

支援件数は昨年11月から3月の間に、コロナ禍

で売り上げが減少した事業者に支給された国の事業復活支援金の対象者に、市が支給している固定費支援金の申請見込み件数800件に加え、4月から6月の間に、売り上げが減少した事業者数の200件を見込み、1,000件としたものである。

【採決】

議案2件について、討論はなく、全員一致で原案どおり可決した。

「議会だより」に関するアンケート調査にご協力ください

本市議会では、定例会ごとに「議会だより」を作成し、市民の皆様にはできるだけわかりやすく議会の内容を伝えることを念頭に編集を行っています。

この度、市民の皆様が「議会だより」にどのような印象をもち、関心を寄せているのかを把握し、より読みやすい「議会だより」の作成に取り組みます。アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

【回答方法】

次のいずれかの方法でご回答ください。（1人1回まで）

- ・二次元バーコードを読み取りご回答ください。
- ・本庁舎1階ロビー、各支所にアンケート用紙を設置していますので、会場で記入後、回収ボックスに入れてください。



【回答期限】

- ・令和4年8月31日まで

※ あてはまる番号を選んで○をつけてください。

問1 「みはら市議会だより」を読んでいますか

1 毎回読んでいる	2 時々読んでいる	3 ほとんど読んでいない
4 読んでいない →問2→問3→問8※	5 存在を知らない →問3→問8※	

問2 「みはら市議会だより」をどのような方法で受け取りますか

1 新聞折込	2 郵送	3 公共施設
4 市議会ホームページ	5 その他()	

問3 市議会の情報を何を通じて得ていますか(複数回答可)

1 みはら市議会だより	2 市議会ホームページ	3 三原ケーブルテレビ放送
4 YouTube	5 議員から	6 議会の傍聴
7 情報に触れることはない	8 その他()	

問4 「みはら市議会だより」で関心のある記事は何ですか(複数回答可)

1 表紙	2 予算関連記事(補正・決算)	3 一般質問(総括質問)
4 常任委員会報告	5 議員全員協議会	6 賛否一覽
7 編集後記(つぶやき)	8 わがまちに望む夢	9 特になし
10 その他()		

「議会だより」を「スマホ」でご覧いただけます



今月号から、スマートフォン用アプリ「マチイロ」で、議会だよりの記事を配信します。スマートフォンやタブレット端末などで、いち早く簡単に閲覧できますので、ぜひご利用ください。閲覧は無料ですが、アプリのダウンロードや情報の受信にかかる通信料は利用者負担です。



※マチイロとは・・・株式会社ホープが運営する、自治体の発行する広報誌・ホームページなど各種行政情報を配信するスマートフォン用アプリです。

三原市公式LINEでも発行日に通知しますのでご覧ください。

